

いそがわ ゆかNEWS Vol.3

吹田いきいき市民ネットワーク いそがわ ゆか（五十川 有香）です。

新しい年を迎えました。昨年の皆さまのお支えにより良き年を迎えられたこと、誠に感謝いたしております。今年も皆様お一人お一人の自由と権利が尊重され、市民力の発揮できる市政が実現されるよう、全力で取り組んでまいります。12月議会（12月4日開会～12月24日閉会）質問内容については、別紙、議会だよりに掲載しています。また、吹田市議会のホームページにて録画中継もしていますので、詳しくはそちらをご覧ください。

市政に対するご意見やご相談のある方は、一度、事務所へご連絡ください。



～おおさかすいたハウスと休日急病診療所の移転～

平成30年度、国立循環器センターの建都（北大阪健康医療都市）への移転にともない、全国から来られる心臓病の子どもたちが入院の際のご家族の滞在場所として建設されたおおさかすいたハウスについても、建都に移転することになりました。

現在のおおさかすいたハウスの建設にあたっては、全額寄付で賄われていたこともあり、今回の移転先については、その建設の土地を国立循環器センター用地内に確保し、その建設費用の支援のため、12月議会において吹田市から3点の提案がありました。

1. 吹田市が建設費用を賄うための「基金団体」の事務局を担うこと。
2. 吹田市が現ハウスの建物を購入し、ハウス移転先の建設費用に充てること。
3. 現ハウスの建物購入後は、北部に早急に単独施設として求められている休日急病診療所の建設として利用していく予定とのこと。

（医療審議会（有識者等で構成）より「現在は総

合福祉センターの2階を利用しているが、より高い安全性を確保するために、早急に単独施設として北部地域に移転すること」との答申あり）

委員会質疑を通して、私は、おおさかすいたハウスの移転支援のための購入という面では一定の理解をしましたが、「休日急病診療所」の移転において、必要相当数の駐車場の数の実態把握が不十分であったり、大阪府の土地の賃料の交渉も途中でであったり、未確定の要素が多く見受けられ、全体として賛同できかねないものでした。

そして、この場所に移転が決まっても、すいたハウスが移転してからでないと、改修作業等が出来ないため、最低でも3、4年はかかります。

ただ、吹田市市民の安心・安全な医療の提供のために必要な「休日急病診療所」の存在価値が高いこと。また、現在の保健センターは複合施設のため、感染症等の一般の市民へ危険性も高いこと。この二つの理由をもって、今、「建設目途の立つ地」としての移転に賛同せざるをえない。と意見を述べました。

～水道料金の値上げ改定条例の制定～

水道事業は、水道料金を収入として運営費を賄っており、企業経営と同じ仕組みで行われています。吹田市では、長年の努力の甲斐もあり、府内一の安価で美味しい水道水を提供してきました。

しかし、世間で節水や水道水以外の水飲料の購入も増加し、年々水道水の利用が減少し、ここ数年、原価

割れしている料金設定となっています。その結果、老朽化する設備の修理や災害時の対応のための設備投資の用意が十分にされていませんでした。

そこで、条例の制定と同時に、使用者への負担は最小限に抑え、今後も努力を怠らず安心・安全の水の提供を適切に行うよう求めました。



地域で包括的な支援を～高知県日高村～

高知県日高村にあるNPO法人「わのわ会」へ視察に行きました。この法人では、



1. コミュニティカフェの運営
2. 障害者自立支援法に規定する障害者支援施設、障害福祉サービス事業、相談支援事業、地域活動支援センターを運営する事業
3. 地域や家庭における子育て支援とネットワークづくり
4. 住民主体のまちづくりを目指す人材育成とネットワークづくり

この活動は、高齢者、子育て中の父母、子どもたち、障がい者等に対して暮らしの中で起こってくる社会的な課題を自分たちで、解決していくためのコミュニティー産業を開発、展開し住民の就労の場を提供すると共に、年齢や障害の有無に関係なく社会参加できるノーマライゼーションの実現を目指すことを目的とされています。

また、文部科学省にも生涯学習の推進事業として認定を受けています。今後、各分野だけでは対応しきれず、地域で連鎖して起こっていることの認識と地域での包括的支援が市政においても非常に重要になってくると考えます。

吹田市でもこのような多世代間の共生を基に、包括的支援の取り組みに期待したい。

第2回!
～いきいきバザー開催～

家の中にお宝が!?

リユース・リサイクル用品が目白押し♪

とき：3月29日(火)
10時～14時

ところ：いそがわ ゆか事務所
(住所:吹田市五月が丘東9-12-102)

前は、季節にピッタリの手作り品が多く、おかげさまで大好評でした♪

今回はエコバザー♪不用品のバザーある方のご連絡ください。

気軽にお越しください♪

いそがわ ゆか活動記録(抜粋) (詳細はブログに記載しています。ご覧ください)

〔11月〕

- 1日(日) 五月が丘地区防災訓練/山三地区文化祭
- 2日(月) 決算特別委員会(傍聴)
- 3日(火) 西山田地区文化祭/北摂マイバックキャンペーン
- 4日(水) 決算特別委員会(傍聴)
- 5日(木) 決算特別委員会(傍聴)/地域交流会
- 6日(金) 決算特別委員会(傍聴)
- 7日(土) ごみゼロウォーク/千里キャンドルロード
- 8日(日) 認知症見守りサポーター事業(西山田地区)
- 10日(火) 決算特別委員会
- 11日(水) 介護フォーラム(認知症カフェ等)
- 12日(木) 子どもの虐待防止講座
- 14日(土) エコウォーク/いのっこ祭り
- 16日(月) 吹田操車場跡地/エキスポシティ見学
- 17日(火) 市民自治基本条例見直し
- 20日(金) 未来医療都市セミナー
- 23日(月) 西山田地区ふらっとサロン式典
- 24日(火) ごみ学
- 25日(水) 大阪府市議会議員研修
- 30日(月) わのわ会視察(高知県日高村)

〔12月〕

- 1日(火) いきいきバザー
- 2日(水) ひがさいっこ
- 4日(金) 本会議(提案説明)
- 5日(土) 市民研究員活動報告会/地域交流会(ディオス)
- 8日(月) 広報委員会
- 10日(木) 地区福祉委員会
- 11日(金) 一般質問
- 12日(土) 環境楽座(再生可能エネルギーについて)
- 14日(月) ~16日(水) 一般質問
- 17日(木) 18日(金) 福祉環境委員会
- 19日(土) 災害時給応援護者
- 21日(月) 子ども認定こども園視察(宝塚市)
- 24日(木) 本会議(討論・採決)
- 25日(金) 女性議員の会/自治基本条例見直しの会
- 28日(月) 子育て広場見学/認知症横断連携プロジェクト



いそがわ ゆか プロフィール

- ★1986年 京都市生まれ 29歳 五月が丘在住
- ★2005年 同志社女子高等学校卒業
- ★2009年 同志社大学社会学部社会福祉学科卒業
- ★2009~2013年 尼崎市役所 福祉事務所勤務
- ★2013~2015年 尼崎市役所 総務局人事管理部勤務
- ★2015年4月 吹田市議会議員初当選

◎市民活動・地域活動等

(公財)千里リサイクルプラザ研究所/千里竹の会/すいた市民環境会議/吹田自然観察会/紫金山みどりの会/せせらぎ花の会/マンションライフを考える会/孫子老/市民ネットすいた/子育て広場等
五月が丘地区防災委員・福祉委員等

◎資格・経験

ケースワーカー・ホームヘルパー2級
高等学校教員免許 公民科・福祉科



★ボランティアの皆さまに
支えられて活動しています★

◎配布、折込作業のお手伝いをして頂ける方を募集しています!!どの地域でも、何枚でも結構です。是非ご連絡ください。

◎カンパをお願いします。
郵便振替 00920-4-331276
いそがわゆか応援団

いそがわ ゆか(五十川 有香) 連絡先

事務所: 〒565-0831 吹田市五月が丘東9-12-102

TEL 4864-2874 FAX 6878-1452

Eメール 510yuka.suita@gmail.com

URL: http://isoyuka.net

